

第19回「アジア太平洋研究賞」(井植記念賞) — 募集要項 —

アジア太平洋地域の多様な文化が共生する“新たなアジア太平洋のビジョン”の構築と発信をめざす「アジア太平洋フォーラム・淡路会議」(代表理事：井植 敏)は、「アジア太平洋研究賞」(井植記念賞)を設け、アジア太平洋地域に関する優れた人文・社会科学領域の博士論文を顕彰しています。

第19回受賞候補論文を次のとおり募集しますので、奮ってご応募ください。

- 主 催
アジア太平洋フォーラム・淡路会議

- 後 援
朝日新聞社大阪本社(予定)

- 対 象
日本の大学院で学んだ日本人および留学生で、平成27年3月以降に当該大学院博士課程を修了し応募時点において学位取得済(平成27年3月以降に単位取得退学し、その後博士の学位を取得している場合も可)、かつ大学院の指導教員から推薦を受けた者。

- 論 文
 1. アジア太平洋地域における「多文化共生社会」の実現に資する人文・社会科学領域の研究をテーマとする論文であること。
 2. 当賞に初めて応募する論文であること。

- 応募期間
令和元年12月10日(火)～令和2年4月17日(金) 必着

- 応募書類
 - 1 および 2 の①～④のすべてを応募期間内必着で送付のこと。【持参不可】

 1. 所定の推薦書(ホームページからダウンロード可)
 2. 添付書類(日本語または英語表記に限る)
 - ①～③はA4判紙媒体、④は電子媒体にて提出のこと
 - ①博士論文 1部(製本・未製本いずれも可)
 - ②論文要旨 1部(片面1枚)
 - ③②の要約文 1部(300字以内)
 - ④上記①～③のPDFデータを保存したCD-ROM又はUSBメモリ上記①～③それぞれを独立した3つのPDFファイルとし、ファイル名には執筆者名を入れて日本語または英語で保存のこと。
(例：①博士論文のPDFファイル「淡路太郎 博士論文.pdf」)

*博士論文が書籍化されている場合は、書籍1部を合わせて提出すること。なお、提出された書籍は、審査終了後に返却します。

応募書類に不足・不備がある場合は、応募を受け付けないこともあります。
書籍以外の応募書類は返却しません。

- 論文の選考
研究賞選考委員会において審査・選考を行います。

- 受賞者数および賞の内容
 - (1) 受賞者数 2名程度
 - (2) 賞の内容 本賞：賞状および副賞100万円

- 審査・選考結果の発表
 - (1) 受賞者の発表は、令和2年7月頃の予定です。
 - (2) 選考結果については文書で通知します。
 - (3) 受賞論文の要旨を淡路会議年次報告書に掲載します。

- 授賞式
令和2年7月31日（金）（淡路夢舞台国際会議場で開催予定）

- 提出先（お問い合わせ先）
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館6F
公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構内
「アジア太平洋フォーラム・淡路会議」事務局

TEL：078-262-5713
FAX：078-262-5122
E-mail：gakujutsu@dri.ne.jp
ホームページ：<http://www.hemri21.jp/awaji-conf/>